[商工労働観光部]

「阿波藍」魅力創造発信プロジェクト

2020年東京オリンピック・パラリンピック

【平成30年度当初予算額 24.000千円】

世界の70億人 受け継がれてきた伝統技術による高品質の藍染製品の魅力を発信

に向けて!

産業観光

Industrial Tourism

オリンピック Olympic

- ●ヒューマンツーリズム
- ●伝統産業の活用
- ●藍染体験

製品開発 **Product**

- ●プロデザイナーの活用
- ●ブランド会社との連携
- ●コンテスト等へ応募

●衣装や備品等で使用 ●ロゴを活用した製品開発 ●対外発信力の活用

タスクフォース **TaskForce**

藍師、染師、県外染師 体験施設、教育機関 市町村、学術研究者、 法人など

価値創出 Value

- ●「阿波藍」のブランディング
- ●「藍」の科学分析
- ●消費者意識動向調査

プロモーション **Promotion**

- ●トップセールスの実施
- ●首都圏でのキャンペーン
- ●発信力のある素材を活用

Distribution

流通

- ●藍関係冊子の製作
- ●販売ルートの開拓
- ●バイヤーとのマッチング

新しい形の着地型旅行



その地の魅力的な人に会いに来る ヒューマンツーリズム

景色、建物、書物、香りなど 積み重ねてきた歴史が素材となる 文化観光

両方の魅力を掛け合わせる!

屋の人類や受け継がれてきた伝統技術 その魅力を感じることで商品の価値を知る

「阿波藍」の魅力創造

新しい「阿波藍」製品を創造し 多種多様な藍の魅力を発信することで 産地イメージの確立を目指す!

オリジナルブランドの創出等

現代のニーズに合ったデザイン 宗れるモノラベリを推進し販路拡大を狙う

藍産業の基盤の構築



消費者が正しい情報をもとに判断して 藍染製品を購入できる仕組みを目指す!

> 「阿波藍 ブランド商品の 認証制度等

『安心・安全・高品質」の一定の品質保証 (ジャバシ・クオリティ)制度を構築する 成果

地場産業を育成し藍製品の価値 産業観光を推進 国内外 から観光客が増

ブランド力を向

藍産業の活性化による経済の好循環を構築し、物産の振興をはじめ誘客の促進など観光振興につなげる

担当:観光政策課